

魔王さまは 勇者の剣で

Maousama ha
Yushano
Ken de
Midaretai

浜木水竜

Suiryu Hamaki

れたい

乱

弱体化した魔王の食事は
勇者とのSEX!!

無骨な勇者

エロすぎ魔王

デビュー
コミック!!

きらめく人外BLの宝石箱マージナルコミックス



An anime-style illustration featuring a muscular man with brown hair and blue eyes, shirtless, holding a large sword with a golden hilt. He is looking down at a small, dark-skinned demon-like character with pink hair and a white mask. The demon character is wearing a white and purple outfit and has a determined expression. The background is a simple landscape with a blue sky and a brown ground.

魔王さまは 勇者の剣で 乱れたい

Maousama ha
Yusha no
Ken de
Midaretai

A background illustration featuring a dense cluster of pink petals in the upper left corner, with several petals scattered across the page. In the upper right corner, a portion of a pen nib is visible, pointing downwards.

[CONTENTS]

第1話 ————— 005

第2話 ————— 035

第3話 ————— 067

第4話 ————— 099

第5話 ————— 133

最終話 ————— 167

その後のお話 - 描き下ろし - ——— 205

第 1 話





それを分かった上で
封じるんだろぅなア……？

ああ

ただし

俺の一生を
かけてだがな

第 1 話



おお勇者よ

よくぞ悪しき
魔王を倒し…再び
戻って来てくれた

魔王亡き今
魔物達の被害も
すっきり無くなったと
報告が来ている

さすが
流石と言わざるを
得ないな…!

どうだ?

その手腕…
ひいては
我が国の為に

国王

大変ありがたい
お言葉では
ありますが

しばらくは
森の奥にでも
暮らし…

訪れた平和を
享受したいと
思います

お許し下さい

そ
そうね

散々頑張って
来たばかり
じゃな…

だが
勇者よ

再び魔王たりえる
脅威が迫って
来た時は…

ええ！
その様な大事の
際には

再び剣を
取りましょう

はあ……

いつぶりかなア……

魔物に
襲われず……

安心して鎧を
脱いでいる朝
なんて……

ねえ
勇者あ!!

オーガ達に
鶏肉分けたげて
いいく?

あの凡夫
勇者なんです
か!?

そーなんだよ
村人服ダッサイ
よね!!









お前だって
ただ封印される
だけだったら
どんなに楽か……

……



そんな事
言ったらお前も
有るだろ

勇・者・に・で・も
や・ら・れ・た・様・な
勲・章・が・さ

何？



い・や・ー・苦・勞・が
見・え・る・体
だ・な・ー・っ・て・(笑)



カチーン

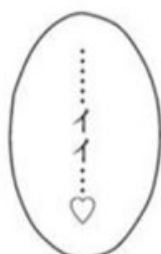




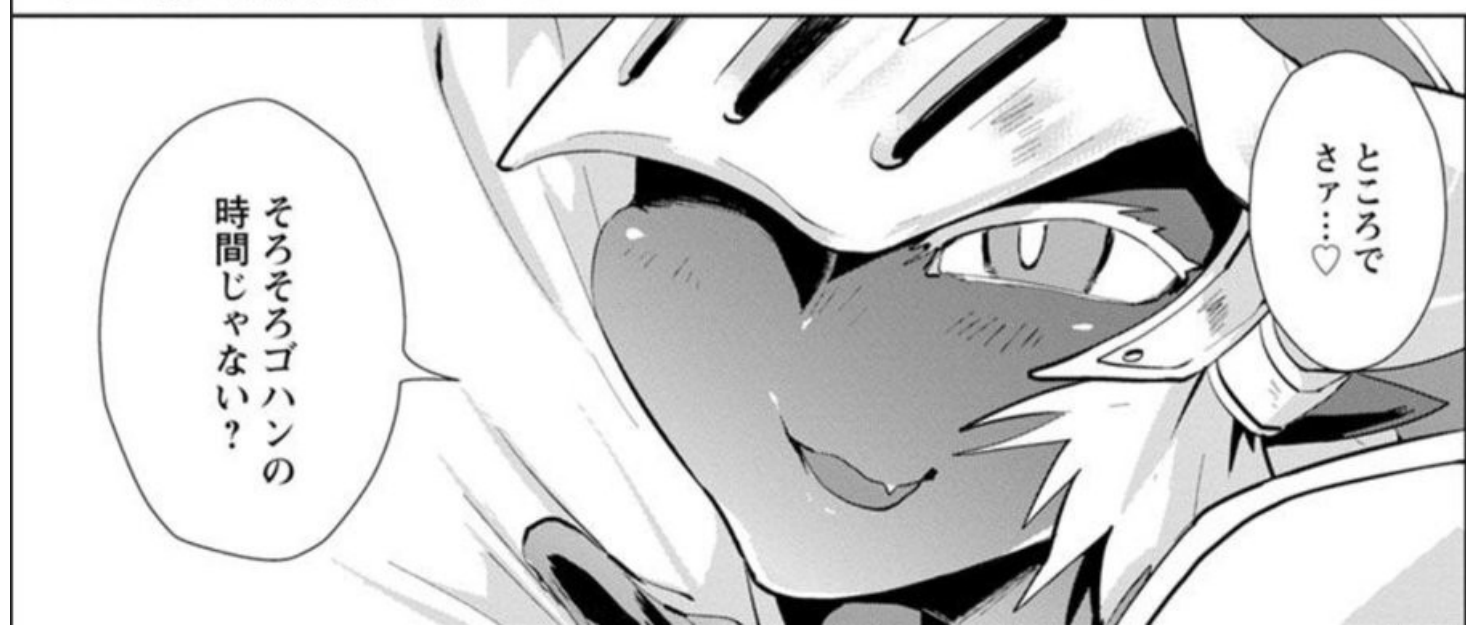
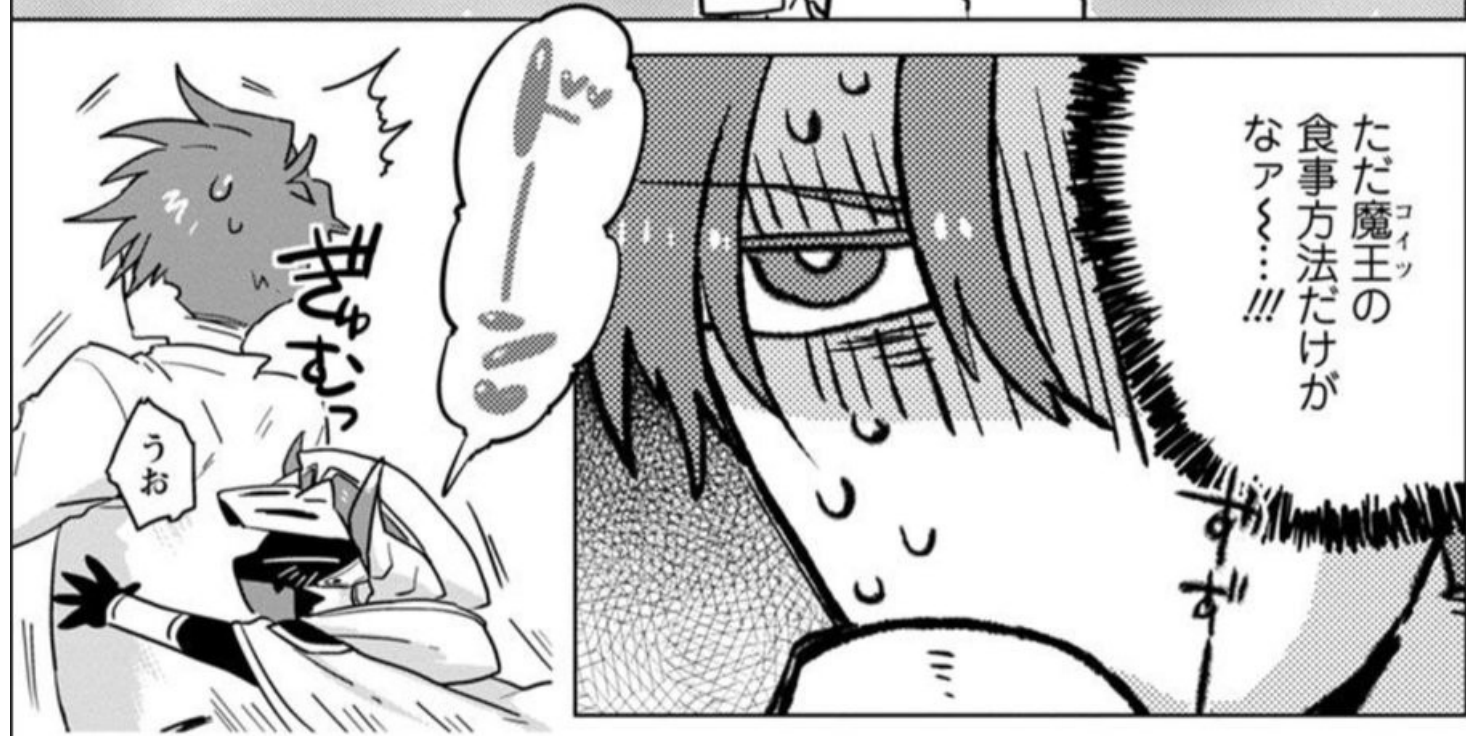




俺と共に死ね



アレ以来...





美味しいって…

唾液の味なんて
ろくなモンじゃ
ないだろ

え—？

ニヤ

唾液以上のもの
これからくれるのに
よく言うねエ

ニヤ

他の方法が有る
なら俺だってそう
したいよ!!!

んふふー♡

でも…普通
世界を滅ぼそうとまで
した奴が
こんなに従順に
なるか？

素直に言う事を
聞く様なたまには
見えなかったのに…

さー

メインディッシュ
メインディッシュ♡

あつ
ちよ…









終わらせてくれる
者が来るとー…

魔王様？

いや

何千年もただ
生きるのは
飽きたからな

生活に刺激を
欲したのみよ

さすが
魔王さま！！

でもまさか…

挿れるぞ

…ん♡







両方を叶えて
くれる奴が

居たとはね——!!!



いッいつも
最中にキス
なんかしない
だろ!!!

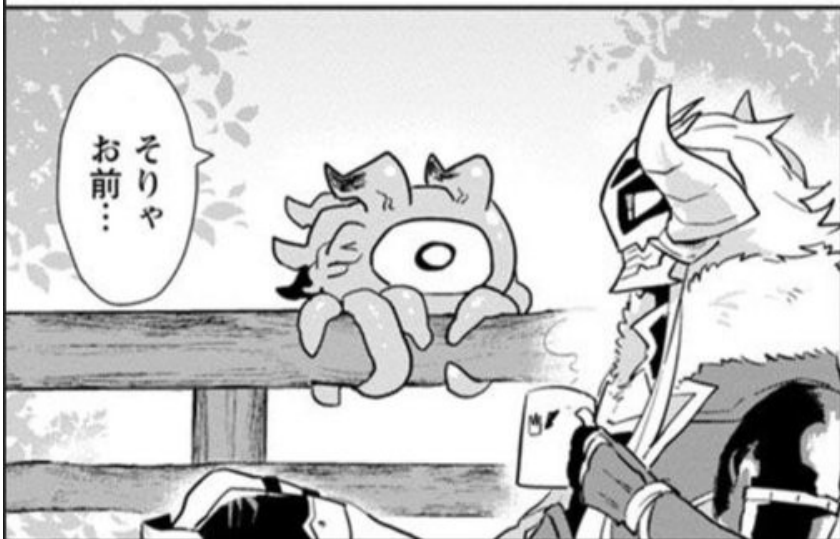
あは——

なんか
必死なの
面白くて
つい...



ケンカ売って
んのか!!!





魔王さまは
勇者の剣で
乱れたい

第 2 話









もう
そんなガチガチに
装備する必要も
ないでしょ？



魔王を倒しに
行く訳じゃ
あるまいし

ぬー？



まあ



俺の方はな…



でもお前は
必要なもんが
あるだろ

お？

？





どオどオ？

村人っぽいー？

前隠れりや
何でもいいよ

後ろは
丸出しでも
いいってこと？

まごいっ

まともな
服なら何でも
いいよッ！

何でもの割に
文句言うーっ！

Boo

Boo





あつ
オイ



じゃあ
前みたいの
作ろっかなア

?
買わない
のか?

田貝ってヤメトコ

ん〜
ていうか



服も
この姿も

魔力でどうとでも
誤魔化せるし

ビビ

おやつ
お客様

連れの
坊っちゃん
どちらへ?

魔法で認識阻害中



!?

つか角と傷
隠した位じゃ
普通は
バレるし



??

魔物にしては
ほとんど人間な
形してるだろ!!?

魔物にしてはね!!?
だからって肌
白黒は流石に
気付くでしょ!?

えっ……

え!!?



コレはいいの



傷が痛むか？



——不死身でも
痛いんだな

よろ...

ふふ...

刃を入れた
側には分かん
だろうがな



分かるさ

お前と
命を共有した
ことで

痛みも共有
してるからな

まあ・覚・悟・して・
斬ったんだが…

今にも意識が
トビそうだよ…

—それなのに

そうか…

イイ趣味
だな…

うるさいよ

俺に気を使うか…

分からん奴め——！

これは特別な
思い入れがある
からサ

そりだッケ……？

？

大事に
してるの

んや

引つかかった
アア~~~~

周りをよく
見て大事に
しろよ

んや

それ位なら
自力で行ける
だろ？

えくつ抱っこおこ
抱っこで降ろしてー

…あー

露骨に
面倒臭そうな
カオやめて

クソッ

クソッ

だって
変に動いて
マント破きたく
ないし〜っ



しょうがないな…
今降ろして…







普通の剣じゃ
押し切られる……っ



それなら
しよーがない



手伝ったげる

魔王……！



逃げるな！

折角抱っこ
からの青森展開
那魔しやがって
——ッ!!!

オラァッ



もう湖の
近くじゃないか



……アレッ

でもあのワームは
部下じゃないんだよ
な……？

なんと
嘆かわしい……



我が王は
かような姿に
成り果て…

噂の勇者も
この程度で
手こずる者とは…

認めがたし…
認めがたし…！



故に我こそが

新たなる王に
成り代わらん…！！



痛っ?!!

えっ…怪我
してないハズ
なんだけど…



なんで…

命を共有したことで

痛みも共有
したからな…



戦うのが…

ド
クッ

久々とは言え…

この傷はシャレに
ならないな…





確か…貴様を
殺せば我が王も
死すると聞いたが…

ここまで容易い
とは笑わせる



うるさいな…

流石に平和ボケ
気分であたことに
凹んでんだ
こっちは…

だけど…何で
頭を過るのは

アイツの
心配かな…



さあ…

死ぬがよい！





お話し
しよつか?

ひやい...

!!

...!!!

...ん





魔王様は何故
そんな人間に
尽くすのです？



ボクの魔力で
治してあげたとか
言ったら嫌がる
かなーっ



言いなりにしたいの
ならば奴隷にすれば
いいだけの事…



まさか力が劣る
どころか…以前より
増していたとは…
制約あれど
こんな人間の
下につく必要など…



なのに…何か
特別な理由
でも…？





早く帰って
ご飯にしたい

.....



まさか自分の
魔力を使ってまで
俺を治すとは.....

勇者早く
起きないかな――

END

魔王さまは
勇者の剣で
乱れたい

第 3 話





こんなに居るなら
多少へつても
良くない？

あー
あの果物
おいしそー

馬鹿いうな

お前は全部
滅ぼそうとしたろ

魔王

323

10/4

す——っかり
元気になって良かった
ねえく!!

勇・者♡

うい

もオッつ 代わりに
誰かさんのせいで
ボクはお疲れだよ
くっ

んは

まっ
ボクのせいでも
あるけど☆

しーん……

アレッ

いつもの口悪
くっくみは

あーん
自覚あり
かみゅ!!

朝食たべ
いくぞ

スル——!?



これでもう
大丈夫：

ボクの魔力で
治してあげたとか
言ったら嫌がる
かなーっ



あつそれより
さア〜

折角 遠出
したんだし観光
したいなアー

平和な人間の街とか
見たことないしっ



俺が死ねば
アイツも死ぬし
助けるのは当然か…

ふは



なんて…

誰のせいぞ

平和じゃなかった

と思っただろっ？





美味いか？

えっあつ…
ウンオイシー

ええー??
なんで今日こんなに
素直っていうか…
いつもならすーく
何かと怒るのにー

えっ…

あー
でもでもオ

味は楽しめる
けど…やっぱり
君との…

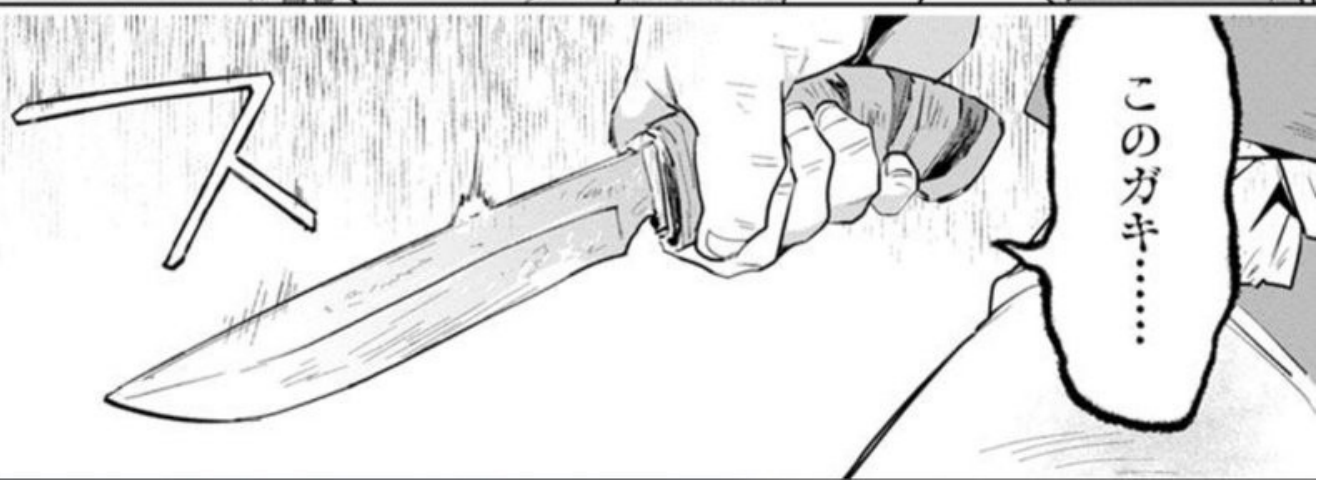
濃密♡な夜
が一番のごはん
だなー？

町中で言うこと
怒られる発言No.1







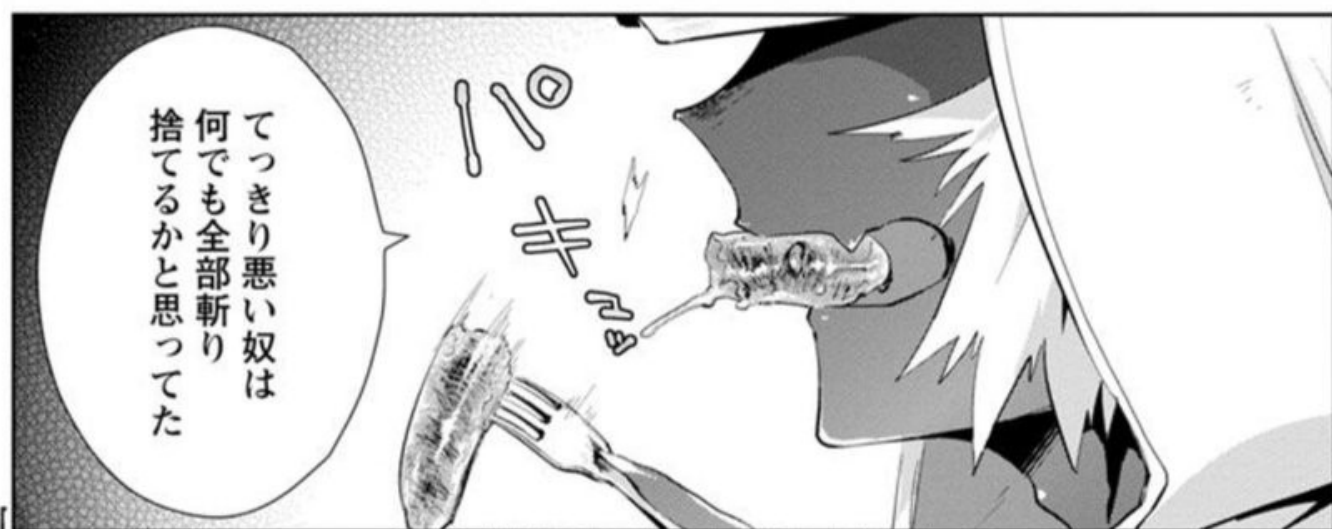




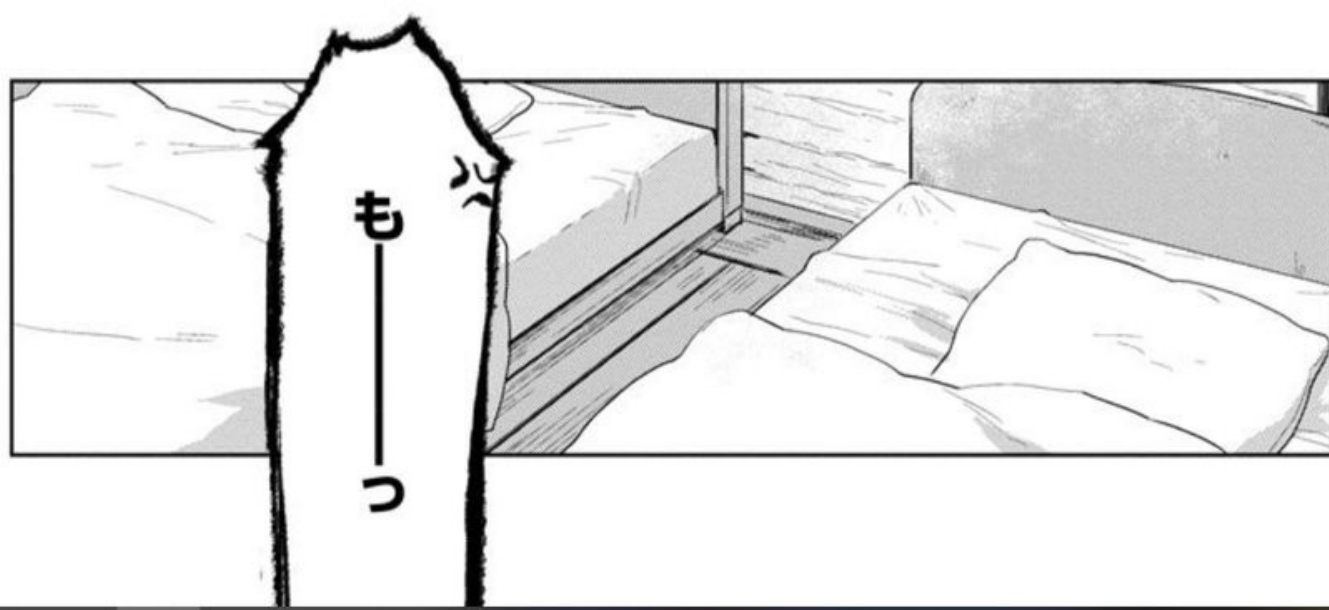
くたばれえ

ザン













昨日だけじゃなく…
今日も助けられた

え？ あー
そういう事か

ふふーん！

もーっと感謝
してもいいよ？

ああ…

感謝している

……

なんかムズがゆい
なア~~~~!!

も。

そういえば

はっ？

お前の食事
まだだったな…

いや今
そんな雰囲気
じゃ…









それこそ

簡潔に
終わらせてたよ

あー…

…だから…
こーいうムズ
がゆいのは…

は、

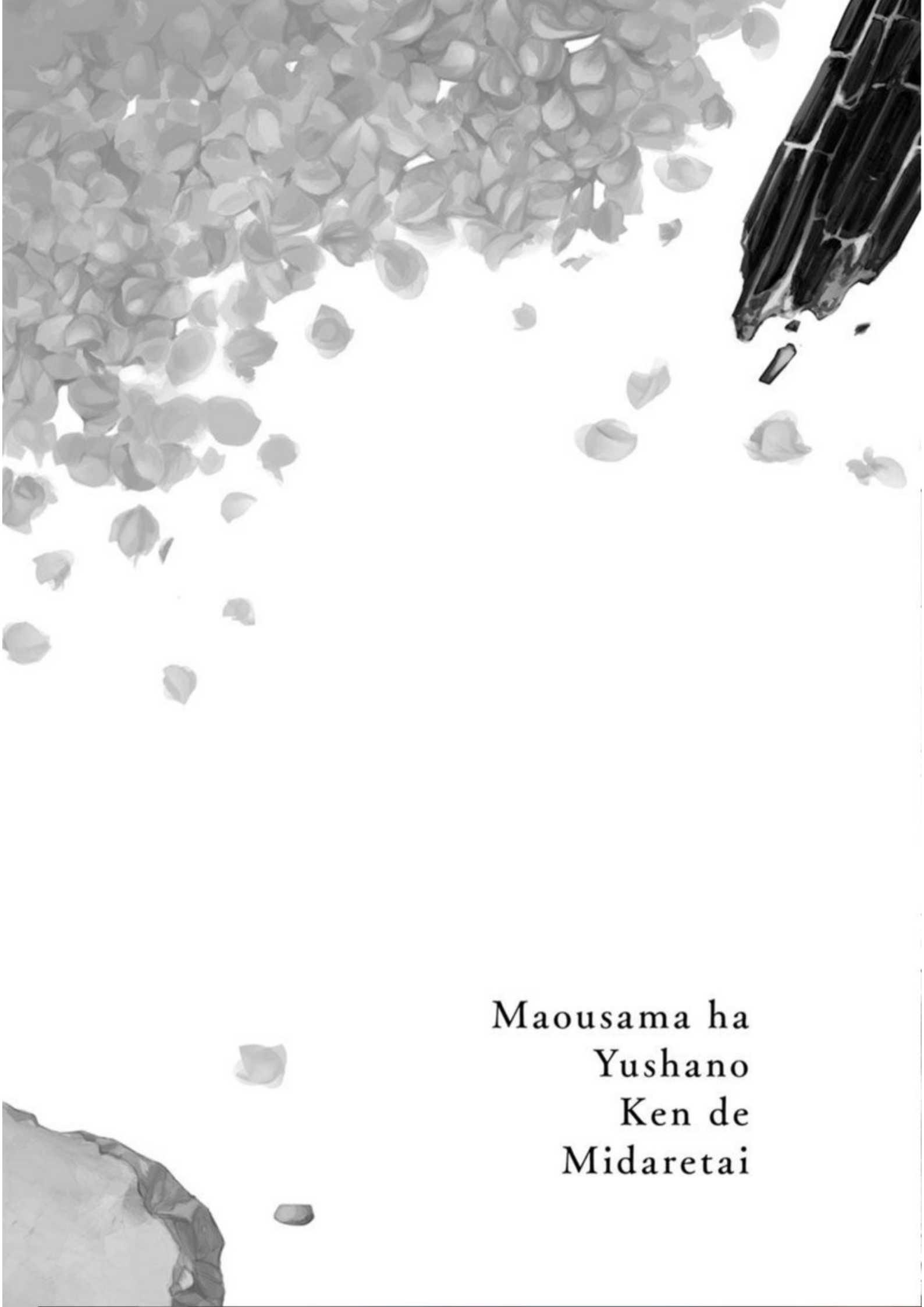
初めてかもネ

…そろそろ
挿れるか…

やったー
ごはんごはん♡

……





Maousama ha
Yushano
Ken de
Midaretai

魔王さまは
勇者の剣で
乱れたい

数年前——

母さん!!

父さん…!!

第 4 話





第 4 話



お前は
本当にそれで
いいのかよ

1年前(魔王討伐直前)——

……まあ
ちよつとコゲたの
選んだけど……

全然くへる

食ってる
肉の話じゃ
なくてよオ!!!

魔王と
命を共有させる
話のことだよ!!



そんなの
どっちがいいか
分かるだろ？

はむ



世界の為にワザワザ
面倒な役買って!!
あげく魔王と心中
しよーとしてるも
同じなんだぞ!!

そうかも
しれない
けど...

そうだよ!!

それにムリヤリでも
魔王殺せば
お前の両親や村人の
魂が救われるかも
しれないだろ!!



そりゃ...
最初はそう
思ってたけど...

ひん

生きてる
人間優先
かなって...

いざお前も

はきんお前も

命を復讐先

しゅん...

なんで
怒ってるんだ...?



まあ...
剣士さん
ですけど...

僕たちは
勇者さんの手伝いを
したくて付いて
来ますから...



いつも
ありがとう

本当に
助かっ...?

いざ...あ...
ハイ

えっと
だからですね



正しい選択
とかじゃなくて

僕らは



勇者さん自身を
何よりも優先して
欲しいんです

世界なんかよりも
貴方を……

だから正直
今回の決定は
一番の功労者でもある
勇者さんが犠牲にされて
いる感じで腹立ちますが
でもそれが勇者さんが
決めたことなら全力で
協力もしますっていうか



アイツ時々
毒吐くよな……

なんか
フッフ……

フッフ
ッ

まあ

今更何を
言っても変わら
ないだろうが……

出会った時
お前はすでに
「勇者」と呼ばれていた

俺達はお前の助けになりたかったが...



げんこん
しゅかん
現今の宿願果たしたる勇者と
称えられる程の
お前の実力に
正直ついていくのが
精一杯で...

勇者!!



1つ

俺達は
仲間なら知っていて
当たり前の事すら
話せていなかった

約束して
くれないか?



色々終わったらで
いい...その時は
改めて















チーズの下に
玉ねぎとキノコ…

うん

弾ける位に
焼いた
ソーセージに

お気に入りの
オリーブの
酢漬け…

こいつに
とって

料理なんて
意味ないのに…

どれも
俺がいつも
食べるやつ…





—…
そうだなア…

少し普話に
なるけど



茶化すな

やん♡

直球辛口
コースと
やんわり甘口
コースがあるけど？



君に倒される
前にも何人か
城に通した事が
あつてさ

城のセキュリティ
チェックも兼ねて
ワザと入らせてみるか



ハッ



…



そのほとんどは
仇討ちの為の
怒りや

仕・立・て・上・げ・ら・れ・た
名・声・に・と・ら・わ・れ・た
強・欲・者・ば・か・り・で



いずれも
僕を倒す事だけ
しか考えず

運命の重さ
死の恐怖に潰れ
命乞いも叶わず
死んでいった…



ただ1人



君を
のぞいてね



僕が滅ぼそうと
している世界の為に

君は使える命
全てをかけて
それを阻止しにきた



相対した君には
僕への怒りなど
無く

命を世界の為に
捨てる哀しみも一切
感じなかった時



人が自分を捨てて…
魔王すら利用して
守りたい世界なら



この心中に

加担しても
いい



そう思う位
君は



輝かしく
見えた



んてっ

最近何が
決めの手が知らない
けどさア

君イ〜
管理注視しなきゃ
いけない魔物に
情湧いて罪悪感
抱いてるだろオ



相手が殺意
持つてないと
すーく甘ちゃんに
なるしな

でも人間なのに
魔物に情を抱くのは
オカシイのでは？
って思ってたさ〜！



んふふう
図星だな！？

捨てた自分が
戻ってきたん
だなっ



図星に
悩まホーが

ねえ 勇者



今更
決断を後悔してる？

それは無い







あつ
ところで1つ
教えて…

魔王っ…!!



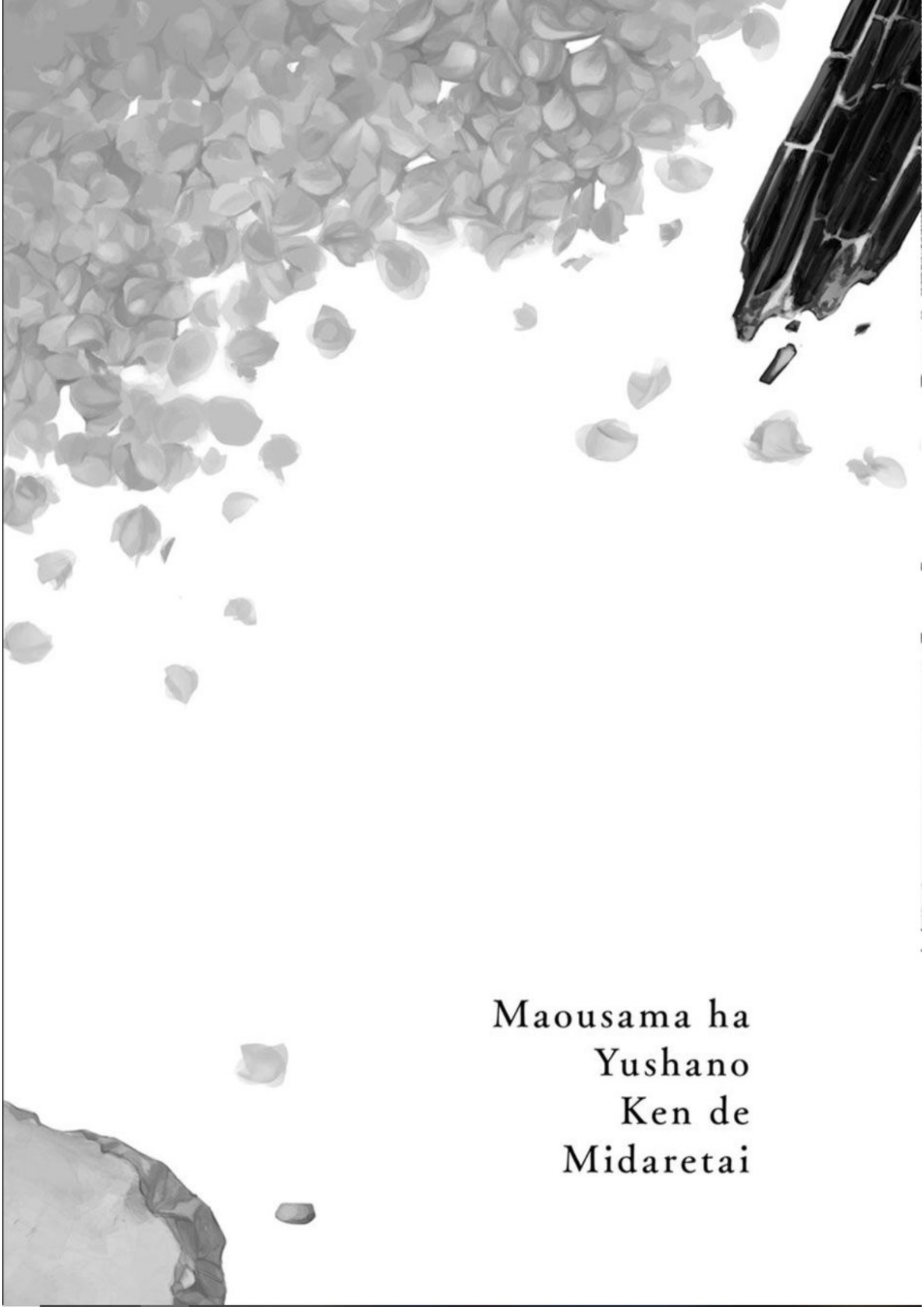
ふふ…

お久しぶりです
魔王様…

油断あれど
一段と動きが良く……

そして





Maousama ha
Yushano
Ken de
Midaretai

魔王さまは
勇者の剣で
乱れたい



第 5 話

ふははっ

やはり貴方様は
その姿こそが
最も美しい…!!

我が^{魔王}王よ!!!









意味が
分かる
(次回)



ニハハ

これは
これで
結果
オーライ
♡





どうした？

.....

名前も！..

悪いが
今の俺はほとんど
足でまといだぞ

いや

ちょっと
初めて
自己嫌悪した





は？

...



肉弾戦とは
お珍しいい...!!

ですが



彼の刃は
痛いぞお

いやはや!!

流石は
命を共にする方々…
お見それ
致しました…

特に
相談なくとも
あのタイミングで
合わせられるとは…！

ほんの挨拶のつもりが
ついはいやいで
しまいました…

は…

はしゃいで
人の家壊して
首を落とすとか……







分かってるなら

どんな理由でも
今更何か変わる
訳じゃないのも
分かるだろ？

なのに
何が
嫌なんだ？

コ……

！……やっぱ
やだッ!!
やだッたら
やだ!!

は——ん？

何
魔王現役な姿して
言ってるんだ

あーッ
角つかむなよ!!



平和になっちゃえば
魔王も勇者も



どーせ
価値なく忘れ
捨てら

グハッ



モッ
モッ
モッ

フッ...







とう!!



逃げた……



それにしても……



初めて あんな
わがままを言う
姿を見たな…と

そうだろうな
人間の村なんて
効率的に焼かれた
覚えがある

あの方が
異を唱える時は
いつも理にかなった
ご意見ばかりでしたし…

そこは昔から
あったのか…

まあ…昔も
多少 茶目っ気は
ありました

セリゴ大会？

セリゴ大会？
しました

支柱用に

あと、この
ためにも…

あの頃は常に
瞳がどこか空を
見ていました

私がお仕えして
何百年ずっと
でしたから…

ずっとそういう
お方なのだと
思っていました



百年以上
見ていた様より

先ほど見た
たった少しの
あの様のほうが



魔王ではない
本来のあの方
なのだろうと

もー

そう…
思えたんですね

今更 捨てた
人間が返って
きたんだなっ

おちん

色々終わったら
でいい…
その時は改めて…

勇者では
なく本当の…

……



皆
魔王と
だけ…



あー



絶っつ対言い方
間違えたなアー

もーちよつと
フランクに
ホイホイつと
いく予定が！…



ぶりっこも
バレるしさー

今更

何も
変わらないだろ

はーあ





魔王とまで呼ばれ
世界相手にしてたのが

人間一人に
何やってんだか…

そうは言っても



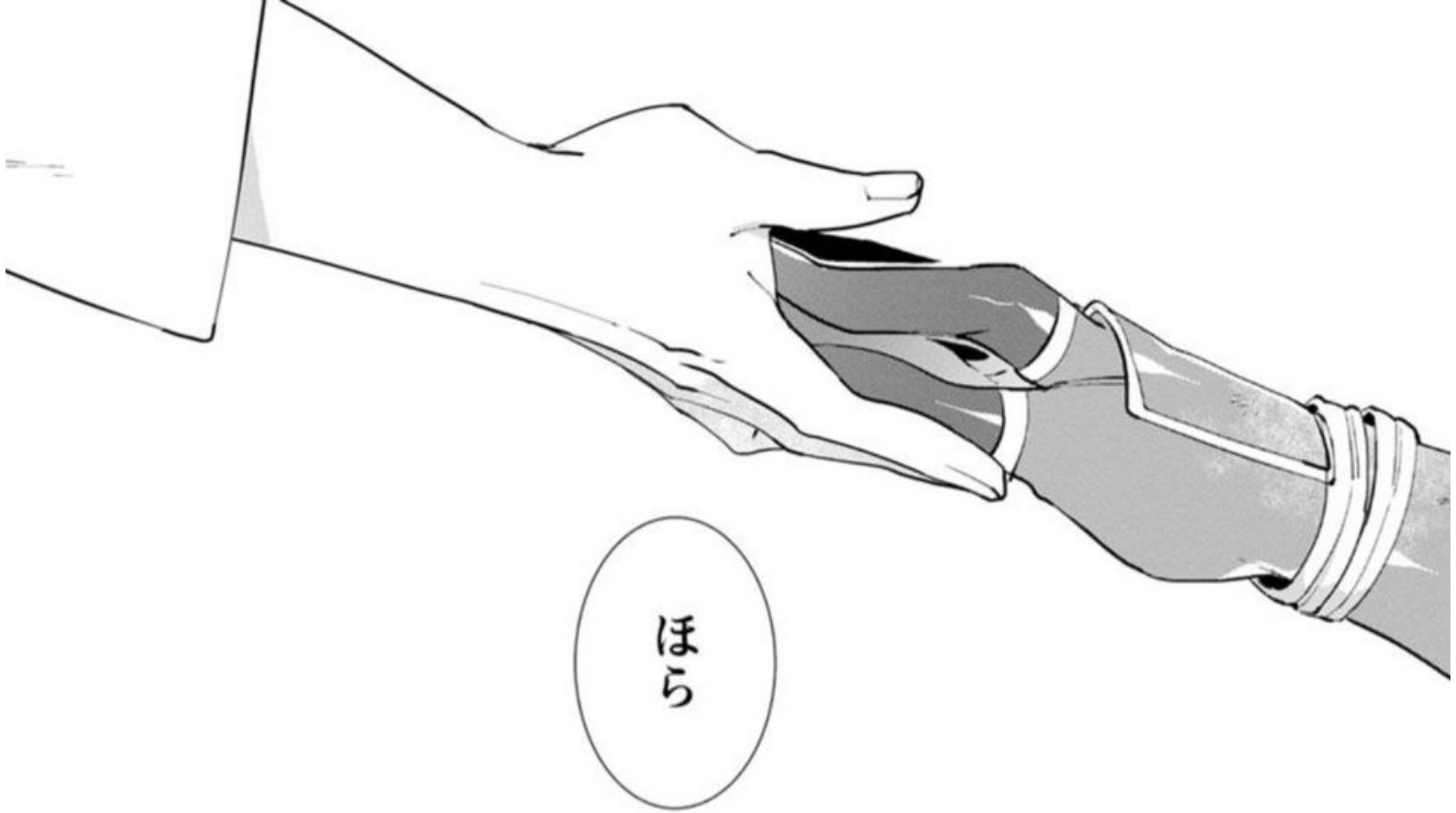
お前に
辿り着けたのは

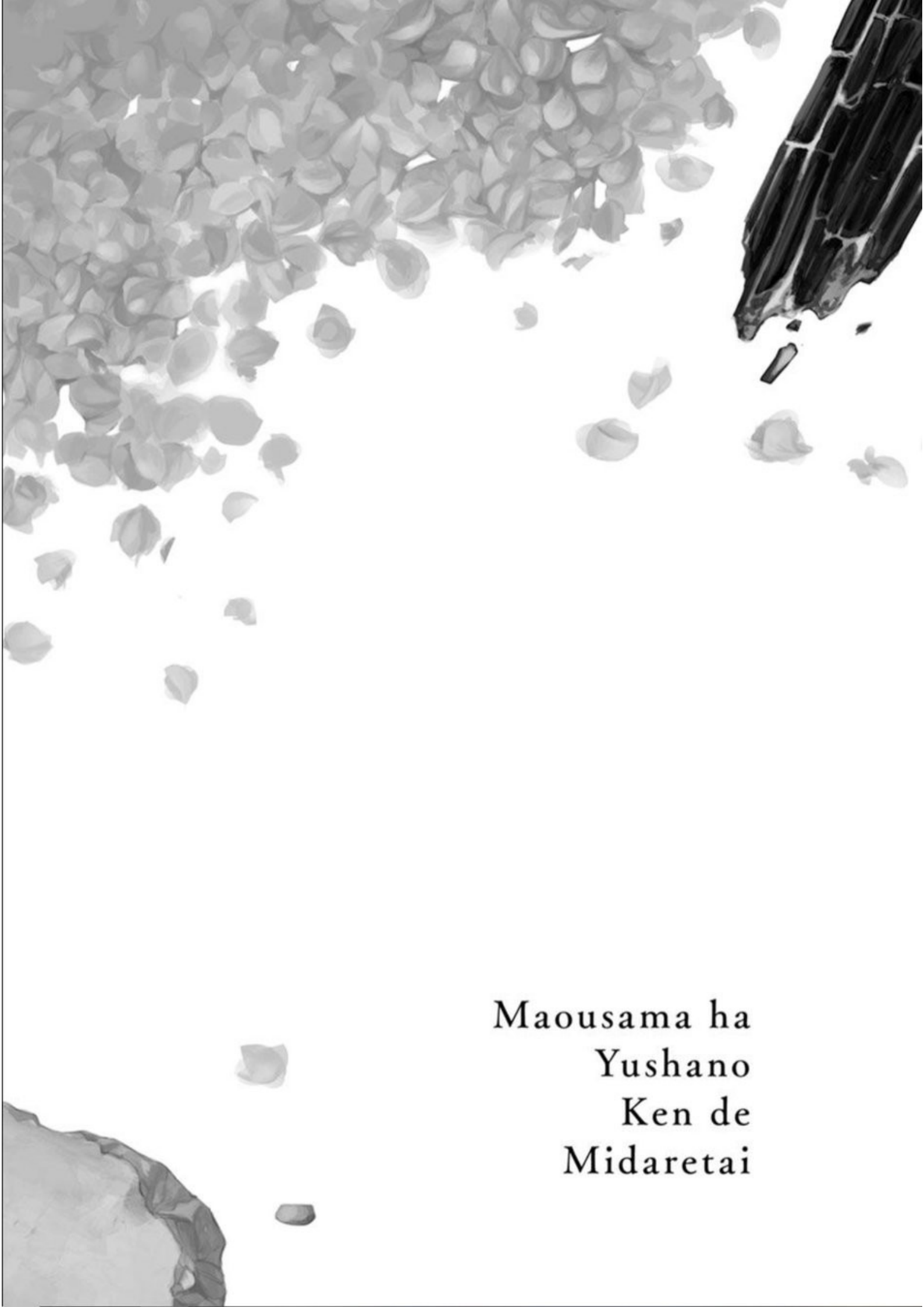


たった一人の
人間だろう？









Maousama ha
Yushano
Ken de
Midaretai

魔王さまは
勇者の剣で
乱れたい

最終話



帰ったら
家の修理しない
とな…

えーそんなの
アイツに
やらせとけば
いーじゃん



…そろそろ
手離したいん
だけとな…

えーもちよつと
もちよつと





まあ大方
大した理由じゃ
ないだろうけどな…

うっ

…
じゃあ

代わりに
他の事聞いて
いいか？

どーしよつかない

ていうか
おナカすいたー

歩くの速ーい

茶化すな

別に茶化
してないー

…アレ？

いつもはお前の
方が早い位だろ

なんか…



いや確か
こちら辺に
活力剤にも使われる
木の実が生えて…

?
そんなの
どうするの

?
ホリに如果
ないよ ぬい…

?
お前が食事すると
俺の体力が
割ととられるんだ

?
食後に今度は
俺が倒れても
困るだろ

は——ん…

えつつまり
ソレって外で
今からするって
こと!?

えっ
しなきゃ お前
動けないだろ!?



それ以外の食事
方法があったら
俺だって助かるが…

うわなんか
初めてした時も
言われたなソレ

それとも他に
何か問題が
あるか？

いやー…
ただ

初めての^{片断}お外で
こんなシチュは
やだなーって

なんだ

じゃあその姿で
食事するのは
支障ないんだな？

その姿

待った!!!
えっ何!!! この姿のまま
抱くの!!! うそでしょ!!!

姿変える
体力あるなら
他に使えよ

今は

ううぐ~~~~
正論!!!



なんの為に
わざわざ…

……

何がそんなに
嫌か知らないけどな

今更
どんな姿でも
お前はお前だ

そう思う位には
今は浅い付き合い
じゃないと
思ってる

…

それこそ



勇者と魔王
という立場を
抜きにしてもだ



その通りだ
と思った

そしてその時は
役割を果たす
だけだと...



それは...!

平和な
世界になれば
勇者と魔王なんて
価値はない

!



.....

でも



同時に
思ったんだ

勇者じゃ
なくなっても



魔王じゃ
なくなっても

それでも
お前が隣に居るなら



その先を
生きるのも



あながち悪くない





なんで…
今そういう事
言うの…



…今
素直に言わないと
ダメかと思ったからだ



魔王と勇者が要らなく
俺達に価値が無く
なった時

俺の隣にお前を
止める為に

お前を呼ぶ
名が知りたい





それ位には
想ってる



それじゃ
その姿でも抱ける理由に
ならないか？



.....

こーいう時は
強引なん...











いじる前から
たってないか？

ギョッ

ギョッ

悪... かったね
先に

一人で期待
しててっ...

いや

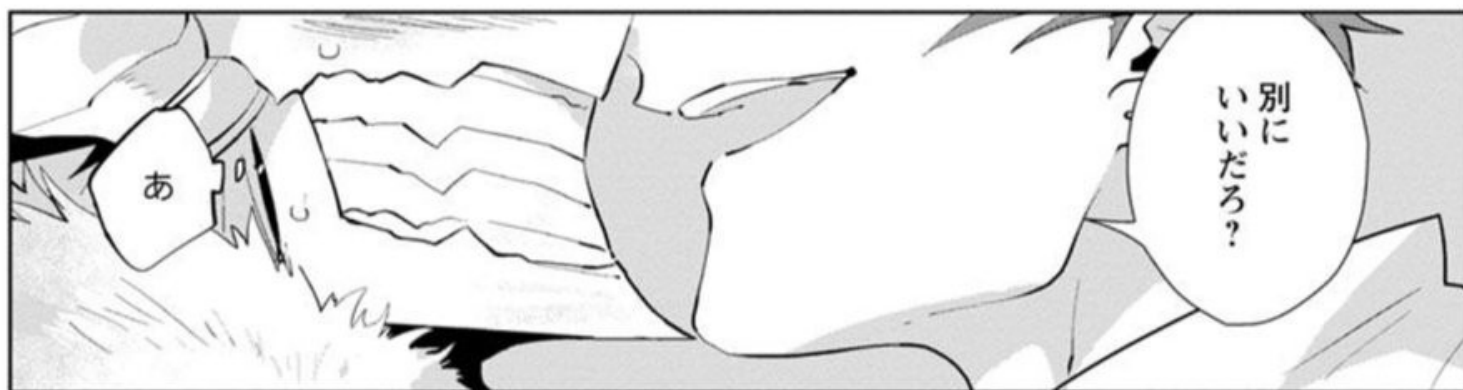
一人じゃない

!!

ギョッ







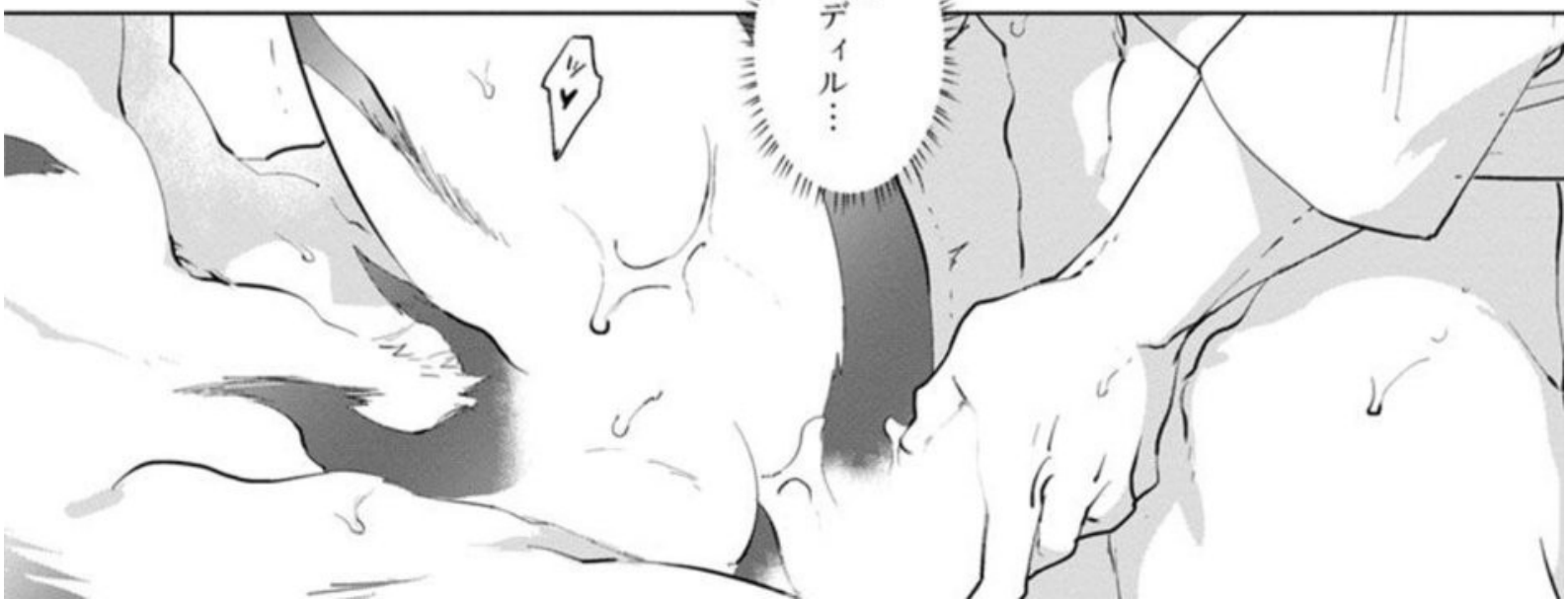




もちろんだ



リ
デ
ィ
ル





リ
デ
ィ
ル
…
ッ









その姿で
言うな

うふふい...

実質
ドーピング
だもんーっ

もう自分で
歩けるだろ

あと
このかつぎ方
なんか嫌
なんだが

えく♡
愛してるなら
甘やかして♡♡

調子に
のるな

ギャンッ

ド

+

ちっほりいっ!!
そっやって
置いてくー

やりすて
勇者ーッ

わがまま
増してないか?

グラム



また旅を
するのいいな

えーまた湖で
大ケガするの？

…今度は
きっと大丈夫だろ

ええー？
んー…まあねー



あっ!!
お二人共!!
遅かったですね!!
見て下さい待ってる間に
第二の魔王城が如く
家になりましたよ!!!

じーどす



戻せ!!!

END

魔王さまは
勇者の剣で
乱れたい











家が壊れる様な
事はやめろ

んぎゃー

んぎゃー

んぎゃー



んな事言つてもよオ!!
こんな所に魔王の
側近…よもやオレの
右目もいだ奴が
居たらさア!!

そ—ですよ!!!
コイツはあろう事が
魔王様の決戦直前に
私をバラバラに
したんですよ!?!



分かるけど
お前らが暴れると
森すら消しとび
かねないだろ

だめだめだめ

もう2人とも
出禁にすればア?

おん

んぎゃー

んぎゃー

あの殺気の
2人をピンタ
一発で…

会うのはシフト制に
して解決した。

焦って戦う
ところだった…

小は大を兼ねる



あしがき

はじめまして！
こんばんみ！
浜木です

この度はコミックス
ご購入
誠にありがとうございました！！
ございました！！

友人には
よくお前の
フェチをOKしてくれる
所が有ったな...と
言われましたが

本当にどうも思っ

人外受けというだけでも
割とアレなのに(でも最近は
昔より増えてますねウレシイ)
よもや.....

よもや.....!!!

大きい姿のHもOKして
貰えた時は本当にこの世に
希望は有るんだと思いました。

本当にどうも思っ

あと私のフェチに
「体から始まって
心が後から追いつく
関係」というのが
あります

今作では
その旨みが少しでも
伝わってれば
幸いです

人外については獣人を始め
もっと異形寄りなものも大好き
なので機会が有った際は
是非描きたいですね！！
言うだけはタダ。

それでは言いたい事
割ともう言えたので
これにて...！ またどこかで
お会い出来たらイイナ！



フミックスご購入ありがとうございます!!

電子書籍限定ー描き下ろしー



カバー折返し・1



カバー・裏



——「勇者って、舌でシてあげると…
元気になるよねえ♡」

STORY

魔王を倒し、勇者は村へと戻った。
しかし魔王は消滅しておらず、聖剣に封印され、小さく可愛い姿となって勇者の家に居候中。
さらに魔王の食事方法は、勇者とセックスすることで…!?
ヤレヤレ系勇者×エロに素直な魔王の肉厚ラブコメ♡
著者初コミックス!描き下ろしも収録!!



Maousama ha
Yushano
Ken de
Midaretai

カバー折返し・2

マーゲナルコミックス 好評既刊

魔王さまは勇者の剣で乱れたい	浜木水竜
君ありて幸福	山田袋
とろける恋人	山田袋
noe67~笑わないセクサロイド~	朔ヒロ
ぬるぬる宇宙人との邂逅	河合あめ
鳩の王	河合あめ
龍神さまは男を知らない	佐崎いま+高瀬ろく
ねこまたぐらし	佐崎いま+高瀬ろく
白き翅を黒に彩るは	慧
ラストセブンデイズ-天使の嘘し方-	ひつじま羊
きみとハムハムしたいのだ!	町子
鳶に蝙蝠	私屋カヲル
恋に墮ちたインキュバス	私屋カヲル
愛が重たいインキュバス	私屋カヲル
九尾の狐となまぐさ坊主	りんこ+三原しらゆき
九尾の狐と子連れ坊主	りんこ+三原しらゆき
猫じゃなきイケないっ!	北別府ニカ
風呂付き 家具付き イワク憑き	北別府ニカ
俺様ペットが懐きすぎて	一二三もげぞう
妖しの箱庭に浮かぶ月	羽純ハナ
月夜のクラゲは恋に泣く	桃尻ひばり
死にたがりのヴァンパイア	桃尻ひばり
Heat×Beat~オメガだけどアイドル始めました~	ホームラン・拳
アサリと俺	藤咲もえ
狐の婿入り	北国良人
ツインストリング	九重シャム
あなたがふれるものすべて	五城タイガ
バンデモニウムより愛をこめて	恋煩シビト

さらめく人外BLの宝石箱

comic
Marginal

[マーゲナル]

毎月
第1金曜日
配信開始

電子書籍サイトにて好評配信中!

羽純ハナ/文青やよひ/私屋カヲル/佐崎いま+高瀬ろく/恋煩シビト/
カシオ/桃尻ひばり/五城タイガ/九重シャム/一二三もげぞう/北別府ニカ/
りんこ+三原しらゆき/ホームラン・拳/河合あめ/山田袋 ...and more!特設サイト www.futabasha.co.jp/comic_marginal/

ツイッター @futabashaBL



表紙・表



表紙・裏



Maohi Sama Ha
Yusha No Ken De
MIDARETAI

初出:

魔王さまは勇者の剣で乱れたい コミックマージナルVol.17、19、21、24～26(2018/7/6、9/7、11/2、2019/2/1～4/5配信)

魔王さまは勇者の剣で乱れたい その後のお話 描き下ろし



魔王さまは 勇者の剣で 乱れたい

2019年6月10日 第1刷発行

著者 ———— はま き すい りゅう 浜木水竜 ©Suiryu Hamaki 2018

発行者 ———— 島野浩二

発行所 ———— 株式会社双葉社

162-8540 東京都新宿区東五軒町3番28号

[電話]03-5261-4804(編集部)

03-5261-4818(営業部)

印刷所 ———— 三晃印刷株式会社

製本所 ———— 大和製本株式会社

装丁 ———— 伊南美はち

ファンレター・ご意見・ご感想は
162-8540 東京都新宿区東五軒町3番28号
マージナル編集部 気付でお送りください。



アンケートにご協力ください。

http://www.futabasha.co.jp/comic_marginal/enq/

ISBN 978-4-575-38047-7 C0979

【コミックマージナル】 http://www.futabasha.co.jp/comic_marginal

【WEBコミックアクション】 <http://webaction.jp>

【双葉社ウェブサイト】<http://www.futabasha.co.jp>

(双葉社の書籍・コミック・ムックが買えます)

※この物語はフィクションです。登場人物、団体等はすべて実在のものとは関係ありません。

乱丁・落丁の場合は送料双葉社負担にてお取り替えいたします。

「製作部」までにお送りください。ただし、古書店で購入したものについてはお取り替えできません。

電話03-5261-4822(製作部)

定価はカバーに表示してあります。

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・転載は著作権法上の例外を除き禁じられています。

本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、

たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。